

予算編成の考え方

～活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」～

ウィズコロナの時代にあっても、区民の皆様が希望を持って安心・安全に暮らせるよう、事業の内容や実施方法を丁寧に見直しました。各事業の感染防止対策を徹底するほか、自治会町内会や商店街、地域子育て支援団体のICT活用を支援するなど、新しい時代にふさわしい地域活動、地域協働のあり方を見据えた取組を進めます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】

合計：119,118千円

1 安心して安全に暮らせるまちづくり

32,859千円

新型コロナウイルスをはじめとする感染症防止対策や食中毒防止対策など、区民生活の安心・安全を守る取組を進めます。また、災害時の避難所等における感染症防止対策を進め、必要な資機材等の充実を図ります。さらに、子どもや高齢者を対象とした交通安全及び防犯対策を引き続き実施していきます。

《主な事業》災害に強いまちづくり事業、交通安全 無事故でカエル事業

2 地域で支え合う福祉・保健のまちづくり

20,475千円

第4期地域福祉保健計画(ひっとプラン港北)を策定し、周知を図ります。また、地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場のオンラインプログラム実施など、子育て支援団体のICT活用を支援します。

コロナ禍の中でも誰もが自分らしく安心して暮らせるまちを目指し、引き続き、安心して子育てができる環境づくり、認知症施策の推進、障害理解の啓発など高齢者や障害児・者への支援に取り組みます。

《主な事業》地域子育てサポート事業、高齢者・障害者支え合い推進事業、オンライン等を活用した子育てサポートプログラム

3 活気にあふれるまちづくり

48,391千円

各種イベント等にICTを活用する新たな取組を推進するほか、商店街等の振興に係る必要な支援を行います。2年度オンラインで開催した「ふるさと港北ふれあいまつり」は、さらに多くの区民の皆様が楽しめるよう、実施方法を拡充します。また、区内初の図書取次サービス整備に合わせて、一層の読書活動推進に取り組みます。東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に際しては、区内の機運醸成を図ります。

《主な事業》地域振興活動事業、港北区商店街活性化事業、育もう「ふるさと港北」事業、読書活動推進事業

4 区民サービス向上に向けた取組

17,393千円

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、区庁舎・区民利用施設、新たに設置した「港北区役所マイナンバーカード新横浜臨時窓口」の環境整備や、繁忙期窓口案内サービスの改善など区民サービス向上に向けた取組を進めます。

《主な事業》区民サービス向上・環境改善促進事業、戸籍課案内サービス向上事業